

新規制基準への適合性審査が行われています

6,7号機について、新規制基準への適合性審査申請を平成25年9月に実施し、現在は原子力規制委員会に継続的に審査していただいています。この審査の一環として、地質構造とプラント関係に関する現地調査が行われました。

地質構造に関する現地調査 (10月30日、31日)

◆当社は、発電所敷地内や近傍の地質構造について、よりデータを充実させるため、2月より追加調査を実施しています。



ボーリング調査



ボーリング調査で得られた岩石試料



起震車による地下構造の調査



深さ約30mの断層調査用立坑

◆この追加調査に関して、原子力規制委員会による現地確認が行われました。



オープニングミーティング



岩石試料の確認



地質構造の確認



立坑内の確認

私たちは、福島原子力事故を決して忘れることなく、昨日よりも今日、今日よりも明日の安全レベルを高め地域の皆さまから信頼され安心していただける発電所を目指してまいります。

プラント関係に関する現地調査 (12月12日)

◆当社が設置を進めてきた安全対策設備や訓練の様子など、約100箇所を実際にご覧いただきました。



フィルタベント設備



可搬式設備の保管場所



代替熱交換器車配備状況



原子炉建屋内



ガスタービン発電機車



免震重要棟空調設備



代替海水熱交換器車



ガスタービン発電機車の起動訓練



屋外軽油タンク

◆今後も審査状況などを踏まえながら、自主的な取り組みも含めて、発電所の安全対策を一つひとつ着実に進めてまいります。

6,7号機の適合性審査の状況を「地域の皆さまへの説明会」でご説明させていただきます。

1月22日(木) 柏崎市産業文化会館 1月23日(金) 刈羽村農村環境改善センター いずれも18時~20時50分